

令和7年度の新規認証
企業をご紹介します。

広がっています!とっとりSDGs企業認証

有限会社浦川塗装店



鳥取県倉吉市和田 235-1
https://urakawa-tosou.com/

地域に根ざし、永く安心して 住み続けられる空間づくり

鳥取県中部で外壁・屋根塗装や防水工事を展開。「次世代まで安心して住める空間づくり」を掲げ、夏は涼しく冬は暖かい遮熱・断熱塗装を積極的に提案。確かな技術と品質で、快適な住まいと家族の未来を守ります。

社会 Society

誰もが活躍できる職場づくり

- 休暇取得への柔軟対応や業務分担の工夫により、誰もが能力を発揮でき、安心して働ける職場づくり
- リメイク缶ワークショップを通じて、子どもたちの芸術性を育むとともに、塗装の可能性を発信

経済 Economy

積極的な人材育成と事業拡大

- 丁寧な技術指導や資格取得支援による若手育成
- デジタルツールの導入による業務効率化を推進
- 営業範囲の拡大や新規事業の展開に挑戦
- HPやSNSでの積極的な情報発信

環境 Environment

持続可能な美しい鳥取を実現

- 人や環境にやさしい環境配慮型塗料の使用
- 塗料の適量発注と適正処理を徹底
- 機材の洗浄水を凝集剤を使用して循環利用
- エコカーや太陽光発電の導入による負荷軽減

智頭石油株式会社



鳥取県八頭郡智頭町大字智頭 640-1
https://www.chizu-sekiyu.com/

地域を笑顔で満たすとともに 笑顔あふれる会社を目指して

燃料供給から車両整備、家事代行、宿泊など「困りごと」を解決するトータルサポート企業。三方よしの“GOOD COMPANY”を掲げ、笑顔あふれる会社づくりを推進。多角的な事業を通じて、地域の豊かな暮らしを支えます。

社会 Society

社員が笑顔で働ける職場づくり

- 安全やハラスメントに関する研修やノー残業デー、有給取得を促進し笑顔で働ける職場づくり
- 災害協定の整備やガソリンスタンドの防災拠点化を通じた、地域の安全・安心に貢献

経済 Economy

市場変化や非常時に強い会社づくり

- 市場環境の変化を見据え、自社開発の車両管理システムの販売や洗車専門店など新事業の拡大
- トヨタ生産方式の導入による生産性の向上
- BCPの定期見直しにより、事業継続力を強化

環境 Environment

地域とともに環境に配慮した会社へ

- 燃料と電力の使用量を、石油配送の効率化や節電マニュアルの実践により削減
- EVカーシェアやリユースEVの地域での実証試験を通じ、地域のCO₂削減に貢献

株式会社橋津屋



鳥取県東伯郡三朝町三朝 886
https://www.hashizuya.co.jp/

地域と共に、持続可能な 未来を築く「地域共生型旅館」へ

三朝温泉で1716年創業の老舗旅館。地元食材と自然、文化を体感する滞在を提案。2026年の新客室、大浴場の増設を機にSDGsの理念を導入し、伝統を守りつつ、持続可能な未来を見据えた旅館を目指します。

社会 Society

地域資源の活用と多様な人材の活躍

- 料理の約8割に地元食材を使用し地産地消を推進
- OJTやマニュアル整備等により若手育成の推進
- 職場環境整備と業務分担の見直しにより女性、シニアスタッフが安心して働ける環境を整備

経済 Economy

雇用拡大と観光需要への対応強化

- 客室と浴場の増設に伴う新規雇用の創出と、賃上げや処遇改善による定着支援を両立
- 予約管理や顧客対応のデジタル化、地元事業者との商品開発や観光消費の地域内循環を促進

環境 Environment

「三朝温泉」という資源を未来へ

- 全館にLED照明の導入によって電力使用の削減
- 水使用量の把握と適正管理、節水型設備の導入により、三朝温泉の貴重な温泉資源を持続的に活用し、未来につなぐ

申請内容の詳細は県のHPにおいて公表しています▼

SDGs経営を 応援します!

SDGs経営を推進するため、県内企業の社会課題解決に資するビジネスの調査・実証に必要な経費の支援や、その他にも以下の支援を行っています。また、県外企業から寄せられた企業版ふるさと納税による寄付金も活用して企業の取り組みを後押ししています。

ロゴマークの使用

ロゴを活用して認証企業であることのPRが可能

資金支援

長期かつ低利の県制度融資により目標達成に必要な設備投資資金等を支援

セミナー・専門家派遣

SDGs経営推進に向けた「分からない」の解決を支援

大学連携等による課題解決

学生などとの連携によるSDGs経営上の課題を解決

社会課題解決に向けたビジネスの立ち上げやSDGs経営を後押し!

補助金を活用した事例

■ 愛ファクトリー株式会社

取組 / 障害者雇用拡大に向けた新品目等栽培の実証栽培
成果 / 新品目等の栽培において、暖房器具の導入により、栽培に必要な温度を確保して、試験栽培に成功したとともに、今後の本格栽培に向けたノウハウを蓄積することができた。

■ 有限会社久米製材所

取組 / 県産木材の利用拡大を目指して、県産木材を用いたデザイン性のある内装材を試作し、本格販売に向けた事業者からの意見聴取を実施。
成果 / 実際に試作することで、製造におけるノウハウを得るとともに、作成したサンプルを事業者に提供し、意見や評価を得ることにより、施工場所の提案に関するアイデアや価格設定などの検討につながった。

■ 株式会社兔っ兔ワイナリー

取組 / CO₂削減や地域活性化等に向けた地域資源を活用したワイン熟成の実証等
成果 / 電力を必要としないワイン熟成を実現し、環境への負荷軽減に貢献。地域資源を活用した地域活性化にも寄与。

— 企業版ふるさと納税により寄せられた寄付金により、さらに支援していきます。 —



発行元
お問い合わせ

鳥取県商工労働部商工政策課
〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地

Tel.0857-26-7602 Fax.0857-26-8117
Mail:shoukou-seisaku@pref.tottori.lg.jp

詳しくは
こちら▶



※掲載内容は、令和8年3月時点の内容です



TOTTORI SDGs CASE STUDIES

SDGsに取り組む
鳥取県内の企業を
紹介します!

つながる、広がる、
とっとりSDGs企業認証の輪。

地域社会や自然環境を持続可能なものとしながら、将来にわたる事業継続・持続的発展を目指す県内企業の取組を鳥取県が評価・認証します!

概要 SDGs達成に向けて2030年の目指す姿と、推進体制、社会・経済・環境の取り組みを自己評価して目標を設定し、外部有識者の審査を経て、鳥取県が認証。

対象者 鳥取県内に事務所又は事業所を有する営利事業を営む事業者

認証期間 3年(更新可) ※年1回の進捗報告も必要です。

SDGs経営の見える化で、社会から選ばれる企業への転換を促し、企業価値の向上を図ります!

美容室が取り組む、 小さな企業のSDGs

美染
BISEN



鳥取市を中心にオーガニック白髪染め専門店を4店舗展開している当社は、「小規模事業者でも地域や環境に貢献できる取り組みを」との思いから、2018年の開業以来SDGsに取り組み、県の認証をいち早く取得しました。業種上、節電や節水には限界がありますが、実践可能な環境配慮を模索し続けています。

その取り組みの一つが、使用済みアルミ製カラーチューブのリサイクルです。各店舗で使用したアルミ製カラーチューブを、2ヶ月に一度のペースで業者に買い取ってもらい、

得た収益(年間1.5~2万円)を近隣の児童養護施設や動物保護施設への寄付に充てています。活動を通じて地域の方々に喜んでいただけることが、スタッフにとっても大きなやりがいとなっています。限られた資源を有効活用しながら地域社会への貢献にもつながる取り組みとして、今後継続していく予定です。さらに、同業他社との連携体制を整え、活動のさらなる拡大も目指しています。



リサイクルされるカラーチューブ

社会 Society

スタッフが安心して長く働ける環境づくり

産休・育休後の復帰支援や時短勤務制度を整備し、ライフステージに応じた働き方を推進

全店舗スタッフ合同の交流会を年2回開催し、店舗の垣根を越えたコミュニケーションを促進

経済 Economy

短時間勤務でも成果が出せる業務設計

デジタル予約システムやキャッシュレス決済の導入により業務効率が向上し、スタッフの残業削減に貢献

業務フローの見直しや標準化を進め、限られた勤務時間でも安定した店舗運営を実現

環境 Environment

資源循環と環境負荷低減の取り組み

使用済みアルミ製カラーチューブの回収・リサイクルを実施し、資源の有効活用を推進

店舗照明のLED化やエコパッケージ製品の導入を進め、日常業務における環境負荷低減を実践



取締役
山本 紗代さん



株式会社美染

鳥取県鳥取市丸山町 265-11
<https://bisen-color.com/>



地域とともに、 豊かな森を 未来へつなぐ



倉吉市で製材業を営む当社は、地域の山林資源を活かしたものづくりを通じて、木材の価値を未来につなぐ取り組みを進めています。かつては輸入材が中心でしたが、現在は地域材の利用を増やし、地域の森林資源を活かした事業に注力しています。

また、倉吉市内の高校生と連携した商品開発にも取り組み、木材の選定から企画、販売方法までを学ぶ機会を提供しています。高校生とともに開発した商品はイベントでも注目を集め、地域の木材の魅力を発信するきっかけとな

りました。こうした取り組みは、若い世代に地域産業の可能性を伝えるとともに、社員にとっても“仕事の意義”を再認識する機会となっています。

さらに、端材やおが粉の活用など、限られた資源を無駄なく使い切る工夫も他業種の企業と共に進めています。大量生産ではなく、必要な分を丁寧に使い切るものづくりを通じて、地域資源を次世代へつないでいくことを目指しています。



高校生と共同開発した「ナイスなイス」

社会 Society

人と地域を活かすものづくり

裁量ある働き方と多様な人材活躍を重視し、責任を持って働ける企業風土づくりを推進

地域の木材を地域で使う
地産地消を進め、地域資源を守りながら地域社会へ貢献

経済 Economy

技術と人材による価値創造

CNCルーターやモルダー加工機の導入による木材の付加価値向上と多様な製品づくりの促進

技術・アイデア・人材を組み合わせた製品開発による新たな需要創出と事業基盤の強化

環境 Environment

地域資源を活かした環境配慮

地域材の活用とJ-クレジット制度の活用により、森林保全とCO₂削減へ貢献

端材やおが粉の活用を進め、資源を無駄なく使うことで環境負荷の低減に貢献



専務取締役
門脇 一樹さん



有限会社 久米製材所

鳥取県倉吉市下米積 599
<https://kumeseizai.jp/>



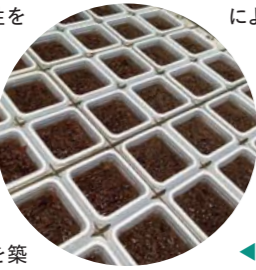
未来を見据え、 産地とともに歩む 持続のかたち



食を通じて“いのち”をはぐくむ
株式会社 海産物のきむらや

味付けもずくを中心とした水産加工品の製造販売を行う当社は、「食を通じて“いのち”をはぐくむ」を理念に掲げ、産地とともに歩むものづくりを続けています。主原料である沖縄県伊平屋島産もずくの持続可能な確保に向け、漁師や自治体と連携した環境保全活動に主体的に関わり、“共に環境を守る”関係性を築いてきました。30年にわたり伊平屋島と境港市の小学生による交換交流事業も継続しており、累計1,000人に迫る子どもたちが参加。お互いが顔の見える関係を築

くことで、産地の現場と加工の現場の双方を理解し合い、「育てる・つくる・届ける」までのつながりを感じられる機会となり、将来の就業意識の向上にもつながっています。さらに、2025年収穫分から伊平屋島産もずくがMEL養殖認証を取得し、当社も加工流通段階認証を取得したことにより、環境配慮型製品としての信頼性と付加価値が高まり、エンカル消費を意識した販売展開やブランド力の向上にもつながっています。



バック詰めされたもずく

社会 Society

産地と次世代をつなぐ取り組み

沖縄県伊平屋島と境港市の小学生による交換交流事業を30年継続し、産地と加工の現場を相互に理解する機会を創出

ハラスメント防止や多様な働き方の推進に取り組み、安心して長く働ける職場環境を整備

経済 Economy

持続可能性を軸とした経営基盤の強化

もずく由来のぬめり成分「フコイダン」を原料とする製品の加工製造、機能性の研究を推進

管理職向け研修の実施や作業工程の電子マニュアル化、評価制度の見直しにより、技術継承と人材育成を強化

環境 Environment

海の恵みを守り、活かす仕組みづくり

MEL養殖認証を取得した伊平屋島産もずくの使用により、環境負荷の少ない原料調達を推進

全国の生協と設立した3つの基金を通じ、売上の一部を産地の環境保全活動に寄付

MEL認証 ▶ 環境にやさしい方法で行われる漁業や養殖業と、流通・加工を行う事業者を認証する仕組み



開発研究室
品質保証部課長
笠木 聡さん



総務部長
木村 柚紀子さん

株式会社海産物のきむらや

鳥取県境港市渡町 3307 <https://mozuku-1ban.jp/>



地域資源を未来へつなぐ 宿泊経営



当社は、三朝の豊かな自然と温泉文化に支えられて事業を展開してきた宿泊施設として、この環境や地域の魅力を将来世代へ継承する責任があると考え、SDGs経営を推進しています。特に環境負荷低減の観点では、形式的な対応にとどまらず実効性を重視し、アメニティのバイオマス化に加え、お客様による持参促進を図ることで使用量そのものの削減に取り組んできました。全宿泊プランへの明記や館内での周知徹底により、理解促進を進めた結果、アメニティをご持参いただくお客様は約

40%増加しています。これらの取り組みは環境配慮にとどまらず、業務効率化や原価改善といった経営面での効果にもつながっています。さらに、社内では従業員一人ひとりが持続可能性を意識し、日常業務の中で改善方法を模索する風土が醸成されています。

今後も宿泊施設としての役割を果たしながら、環境と地域の双方に貢献する経営を継続し、持続可能な観光地づくりを目指していきます。



導入している
バイオマスアメニティ

社会 Society

人と地域を活かすものづくり

ハラスメント防止研修の実施と、多様な人材活躍の推進による安心して働ける職場環境の醸成

女性リーダーの登用や外国人雇用の拡大、県産食材100%の提供やジビエ活用による地域貢献の推進

経済 Economy

デジタル化による生産性向上

人件費管理や日報によるPDCA徹底と、人材育成強化による業務改善と経営基盤の強化

予約・宿泊システム導入や自動化設備の活用による業務効率化と生産性向上の推進

環境 Environment

宿泊業における環境負荷低減

バイオマスアメニティ導入と、持参促進策によるプラスチック使用量削減の推進

AI需要予測による食品ロス削減、全館LED化およびCO₂フリー電力利用による脱炭素化の推進



支配人
西山 和男さん



株式会社 ジーライオン 健康づくりの宿 ブランナルみささ

鳥取県東伯郡三朝町三朝388-1(本社) 兵庫県中央区新港町11-1
<https://www.blancart.jp/>

